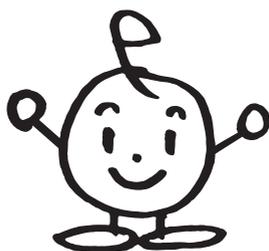


サポーター&コーディネーター

こどもエコクラブ 応援マニュアル

JUNIOR ECO-CLUB



応援しよう!子どもたちの、子どもたちによる、
子どもたちのための環境活動

クラブ名

名 前

応援するみなさんへ

地球温暖化をはじめとする環境問題が大きくクローズアップされ、多くの人たちにも知られるようになった1995年、子どもたちによる環境活動や環境学習を支援する事業「こどもエコクラブ」が誕生しました。事業開始からこれまでに、のべ270万人以上もの子どもたちがメンバーとして様々な活動に取り組んできています。

こどもエコクラブの特徴は、環境にいいことを子どもたち自身が考えて、楽しみながら実践すること。周りの大人たちは、彼らの興味や関心を上手に引き出しながら、活動のサポートをする重要な役割を担います。「そんな大変なこと、自分にはできないよ」と思われるかもしれませんが、心配はいりません。子どもたちは、旺盛な好奇心と行動する力、豊かな想像力と柔軟な思考力にあふれています。ほんの少し背中を押してあげれば、子どもたちはすぐ、元気に活動を始めることでしょう。

この応援マニュアルには「こどもエコクラブ」についての基本的な事項のほか、子どもたちにそうしたきっかけを与えるヒントや、活動をステップアップしていくためのコツが掲載されています。まずは子どもたちと一緒にアクションを起こしてみましょう。そして楽しみながら活動を続けていく中で、子どもたちの成長を身近に感じられるとともに、私たち大人も子どもたちから刺激を受け、学び、変わっていくことを実感できると思います。

未来を生きる子どもたちが、希望に満ちた社会の姿を思い描き、その実現に向けて歩み続けることができるよう、「こどもエコクラブ」の仲間としてともに活動していきましょう！

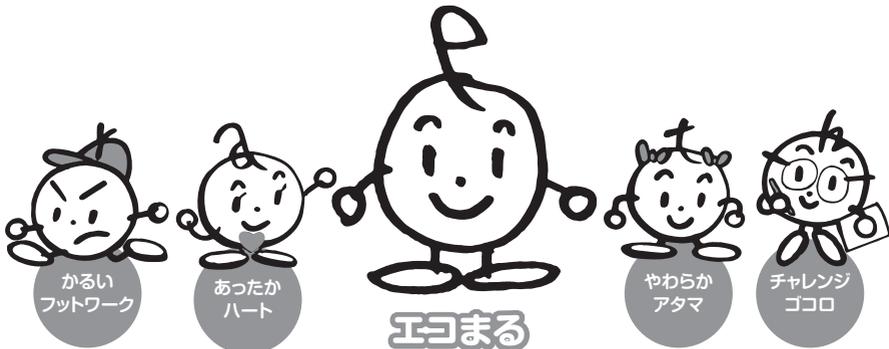
目次

こどもエコクラブとSDGs	4
活動の流れ.....	6
活動のヒント	7
こどもエコクラブ情報を活用しよう! ウェブサイト・SNS・メール	10
すぐに使える! 活動プログラム	12
活動中の事故について.....	13
こどもエコクラブを支える力	14
わたしたちの目標	16
ちょっとした心得	18
支援のお願い.....	20
パートナー企業一覧	22
センス・オブ・ワンダー	23
キャラクター清刷り	24

がんばりアースクラブ

こどもエコクラブ イメージキャラクター「エコまる」とその仲間たち

地球をモチーフに、頭には環境 (environment) のイニシャル「e」をあしらい、地域で楽しく環境学習環境保全活動をする姿を現しています。
仲間たちの頭のアルファベットを並べるとearth (地球) になります!





こどもエコクラブとSDGs

持続可能な開発目標（SDGs）とは、貧困や不平等・格差、気候変動などのさまざまな問題を根本的に解決することを目指して 2015 年に国連サミットで採択された世界共通の 17 の目標です。

「SDG sに取り組んでいきたい」と思っている方や「SDG sって何だろう?」と思っている方もいると思います。

実は、全国のこどもエコクラブのメンバーが自分たちの興味関心に応じて行っている活動がしげんと「国連持続可能な開発目標 (SDGs)」へとつながっていているのです。

では、実際に全国のこどもエコクラブメンバーが行っている活動の一部を見ていきましょう。

学校で…

① 節電



教室の照明をこまめに消すなど、電気の節約に取り組んだり、身近にできる省エネ活動をポスターを使って周りの人に呼びかけています。どのくらい省エネができたのかを調べると効果もわかって活動の励みになっています。

② 緑のカーテン



ゴーヤ、アサガオ、ヘチマなどを育てて、夏の日差しをさえぎる「緑のカーテン」づくりに挑戦しています。カーテンの有無で温度の違いを確認すると植物の力を実感します。ゴーヤは、実がなったらクッキングの材料にしておいしくいただけます。



③ 校庭・プールのいきもの観察



校庭の樹木や花壇にいる虫や生き物の観察をしています。特に掃除する前のプールではたくさんのヤゴや水生生物がいるので、いつもみんなでワクワクしながら探しています。近くの公園や河原など、学校の外ではもっとたくさんの生き物がいて、生き物同士のつながりを実感しています。



家庭で…

④ 省エネ



冷蔵庫の開け閉めを素早くする、照明やテレビなどのスイッチをこまめに ON/OFF、歯磨きの時は蛇口をしめる、など生活の中でできる省エネ活動にチャレンジしています。家族全員で競争するととても楽しく取り組むめし、活動も続いています。家族の習慣になるようこれからも頑張ります。



5 クッキング



旬の素材や地域の特産品を作った料理をしらべて、みんなでエコクッキングをしています。普段気にしていなかった食材が地元の名産だったことに気づいたり、エコクッキングのコツを知ったりして、毎回発見があります。普段食べているものがどこから来ているのかについても興味が出てきました。



6 リサイクル工作



牛乳パック、ペットボトル、アルミ缶、新聞紙などを活用した工作をしています。どんなものができるのか考えながら自分だけのオリジナルの物を作り上げるのはとても楽しいです。物を大切に使うこと、リサイクルに出すことについても考えることができました。

7 散歩



近くの公園まで散歩しながら活動しています。定期的に行けることで道端の草花やご近所の庭の木などの変化で季節の移り変わりを実感できるようになりました。鳥や虫の名前や生態にも興味が出てきました。ご近所の自然博士になれるよう観察を続けたいと思います。

地域で…

8 ごみ拾い



町内会や地域の団体が主催するごみ拾い活動に参加しました。いつも何気なく見ていた河川敷にたくさんのごみが落ちていてびっくりしました。一見見えない木の陰などに多く捨てられていて、ちゃんと捨てればいいのと思いました。ポイ捨てがなくなるにはどうしたらいいのか、みんなで考えたいと思います。



9 農業体験



地域の畑で野菜作りに挑戦しています。最初は土にさわるのがちょっと嫌だったけど、自分たちが植えた苗がどんどん大きくなって立派な野菜ができてとてもうれしかったです。もちろん野菜の味は最高!今まであまり好きじゃなかった野菜でもおいしくいただくことができました。

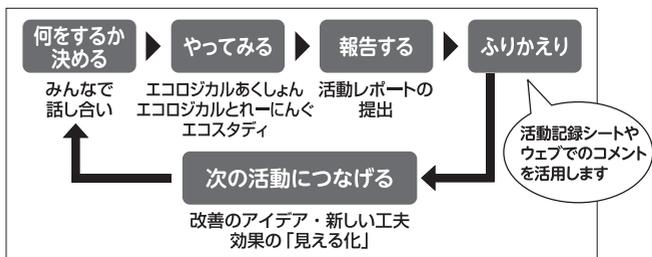


※写真はクラブ活動フォトコンテストの応募作品です。



活動の流れ

子どもエコクラブの活動は、基本的に右図のような流れで進みます。ここでは、その流れについて具体的に説明します。



① 活動のツール

メンバーズバッジ あかし メンバーの証。バッジを希望する新規メンバー（新規クラブ・継続クラブとも）全員に差し上げます。

ぼくの／わたしのエコカード 小学生未満の希望するメンバーに差し上げます。エコな習慣や行動にチャレンジし、実践できたら色を塗っていきます。4回できたらご褒美としてお手持ちのシールやスタンプをあげて、次の活動への意欲につなげてください。

メンバー手帳 (1冊100円(送料込)) 活動を記録することで、活動を振り返り、新しい発見や課題の抽出に役立ちます。活動の目標やスケジュールが書けるようになっていますので、ぜひ活動予定をクラブで話し合ってください。気づいたことや感想、疑問などもできる限り残しておくよう促しましょう。



② 活動の報告

クラブで活動をしたら、活動レポートを送りましょう。企業や自治体の環境イベントへの参加、自然観察、地域のごみ拾い、家庭での省エネなど、どんなものでもOKです。地域性のあるものや自分たちらしさが出ているものなど、楽しかった活動の写真などを添えて、どんどん報告してください！

ウェブサイトで！

「活動を報告する」をクリックして必要事項を入力・送信するだけで、クラブのページができ、簡単に活動報告ができるとともに、活動の記録も残すことができます。また、送信いただいた報告は、全国事務局で内容確認後、順次サイトに掲載いたします（掲載を希望するクラブのみ）。報告してくれたクラブには、アーススタンプ(P.9参照)が自動配信されますので、参加メンバー分をコピーして子どもたちにお配りください。



活動レポート QR



子どもエコクラブ「活動レポート」

報告するとこんなイコト!

- 1 ウェブサイトで報告された活動レポートに対しては、環境に詳しい「子どもエコクラブ応援団」から、今後の活動の発展・充実に役立つコメントやアドバイス「エールメッセージ」が届きます!
- 2 活動レポートに添付する写真にチェックするだけで、ステキな賞品がもらえる「クラブ活動フォトコンテスト」に応募することができます!
- 3 活動レポートを送ってくれたクラブに対して、「活動レポート新人賞」、各季節に活動レポートを送ってくれた全てのクラブには「皆勤賞」が授与されます!

コーディネーター*の方へ

自治体での子どもエコクラブ関連イベント実施の報告もお待ちしております。

※コーディネーター：自治体の子どもエコクラブ担当者



活動のヒント

「子どもエコクラブに登録したけど、何をやったらいいのかわからない…」、「自分が環境のことをよく知らないから、レベルの高い活動はととてもできないなあ…」とお悩みのみなさん、大丈夫です! 以下のヒントを参考に、無理なくできそうなことから始めてみましょう。

① 活動の目標を立てよう

みんなで話し合っ、一年間の子どもエコクラブの活動の目標を決めましょう。一年目のクラブの場合、自分たちだけで実行可能なものにするのがよいと思います。具体的な数字を入れておくと、一年後に達成できたかどうかのチェックが簡単にできますね。

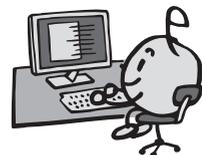


② 環境イベントに参加しよう

夏休みなどの長期休暇には、各地で自然観察会や工作教室など子ども向けの体験イベントを多く開催しているほか、6月の環境月間などに大きな環境イベントを実施しているところもあります。ウェブサイトでは、全国各地の環境イベントを掲載しています。

また、お住まいの自治体の広報紙やウェブサイトをチェックしてみてください。地域別にイベント情報が検索できる以下のサイトも参考になりますよ。

自然大好きクラブ <http://www.env.go.jp/nature/nats/>
環境らしんばん <http://www.geoc.jp/rashinban/>
EIC ネット <http://www.eic.or.jp/event/>



③ オフィシャルイベントに参加してみよう

地域交流会・活動発表会

こどもエコクラブが地域単位で集まり、日頃の活動を報告しあったり、一緒にプログラムを体験したりして交流を深めます。例年、全国各地で交流会の開催が予定されています。

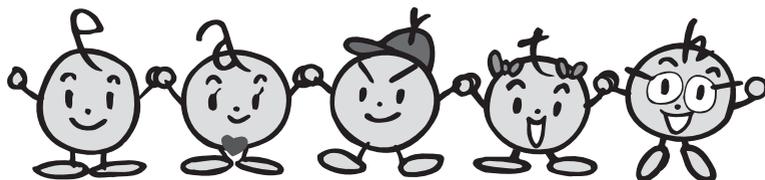
エコ活コンクール（壁新聞・絵日記の募集）

こどもエコクラブとしてがんばってきた活動を模造紙1枚にまとめた壁新聞と、一番思い出に残った活動や伝えたいことをかいた絵日記を募集します。感じたことをふりかえり、新たな発見を得る機会になるとともに、有識者のアドバイスにより活動のさらなる充実・発展につながります。また、応募いただいた壁新聞・絵日記のうち特に優れた作品に環境大臣賞、文部科学大臣賞、消費者庁長官賞等が授与されます。



全国フェスティバル

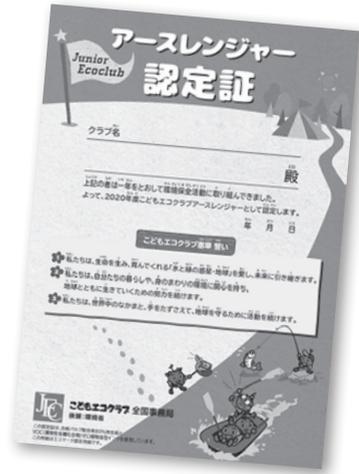
1年の活動の締めくくりとして、全国からこどもエコクラブのメンバーが集まって交流します。壁新聞や絵日記をもとに自分たちの活動を紹介したり、企業・団体が行う環境への取り組みについて話を聞いたりします。



④ アースレンジャーを目指そう

ウェブサイトや郵送で活動レポートを送ると、アーススタンプがもらえます。もらったスタンプはメンバー手帳に集めていきましょう。**1年間の活動でアーススタンプを5個集めると「アースレンジャー認定証」がもらえます。**ぜひ、みんなで地球を守る「アースレンジャー」を目指しましょう！また、こどもエコクラブの活動を継続して3年間行くと「銀バッジ」、6年間行くと「金バッジ」がもらえます。

「アースレンジャー」、「金・銀バッジ」を目指すことや子どもたちの活動を褒めてあげることが、継続意欲の向上につながります。活動を続けるきっかけとしてぜひご活用ください。



(イメージ)

コーディネーターの方へ

全国事務局では、ウェブサイトを通じてクラブの活動レポートを受け付け、アーススタンプをE-mailでクラブに配信するとともに、活動レポートの提出があった旨を、該当するコーディネーターの方にメールにてお知らせいたします。

管下クラブからの活動レポートが直接コーディネーターに届いた場合は、以下の通りご対応ください。

手帳に記載された子どもからの活動記録の場合

アーススタンプをそれぞれの手帳に押印して、サポーターにご返却ください。

※ウェブサイトから申請用紙をダウンロードできます。

活動記録用紙による、サポーターからの報告の場合

活動に参加したメンバーの人数分のスタンプをコピー用紙等に押印して、サポーターにご返却ください。

子どもたちの活動に対する充実したサポートのために、クラブからの活動レポートは大変貴重です。活動レポートが届いたときには、必ず全国事務局にFAXやE-mail等でお送りください。

※アーススタンプをお持ちでないコーディネーターの方は、全国事務局までご連絡ください。

⑤ 活動を継続しよう

年度末に、全国事務局から次年度の継続登録についてのご案内をお届けします。子どもたちの活動を引き続き応援するために、ぜひ継続登録をお願いいたします。年度内に継続届をご提出いただいたクラブは、賠償責任保険に切れ目なく加入できるほか、新しい情報をいち早く入れることができます。



ウェブサイト

<http://www.j-ecoclub.jp/>



こどもエコクラブの最新情報、環境活動プログラム、全国事務局への報告や連絡等に用いる各種様式を提供しています。全国のこどもエコクラブの方々にご活用いただける情報の掲載はもちろん、各地で行われている子どもたちのユニークな活動を広く一般の方々にアピールすることによって、環境活動の輪を広める役割も担っています。

コーディネーターの方へ

子どもたちの活動をともに盛り上げていくために、貴自治体の環境関連サイトや子ども向けのサイトとのリンクを是非お願いいたします。リンクしていただける場合には、下記メールアドレスまでご連絡ください。

メールアドレス▼
j-ecoclub@jeas.or.jp



主なコンテンツ

① 活動レポート～みんなのエコロジカルあくしょん～

全国のクラブの活動 (P.7 参照) を紹介しています。簡単に取り組めるものから、地域の大人たちを巻き込んだ本格的なものまで、様々な活動が掲載されています。活動時期やフリーワードでの検索もできますので、自分たちの活動のヒントを探す時に役立ちます! ぜひご覧ください♪

② お知らせ

こどもエコクラブ関連イベントのご案内や報告、パートナー企業のイベント・コンクールの参加者募集など、全国事務局からの様々なお知らせを掲載しています。

助成金情報

環境活動への助成事業を随時掲載しています。活動の幅をさらに広げ、充実させることができます。

イベント情報

各地で行われる環境イベントや、全国事務局が主催するイベントの情報を随時掲載しています。お住まいの地域のイベント情報もあるかも!?要チェック!!

※掲載を希望するイベントの情報もお待ちしています!全国事務局までご連絡ください。

壁新聞道場!

前年度に応募いただいた全ての壁新聞を都道府県別にご紹介。師範からの愛あるゴシドウを掲載します。

リアルヴォイス

全国のサポーター・コーディネーターのみなさんのとっておきの活動プログラムや、こどもエコクラブに対する想いなどを紹介しています。

ユース TOPICS

All Japan Youth Eco-club (こどもエコクラブ OB/OG) の活動を掲載しています。

③ Let's チャレンジ

エコジカルとれーにんぐ、Eco Study といったプログラム (P.12 参照) のほか、活動のヒントになる楽しいクイズやマンガなどを紹介しています。おもしろそうなものが見つかったら、Let's try!!

④ サポーター・コーディネーターの方へ

クラブの人数や連絡先等が変わったときに提出する「変更・解散届」、ミーティング記録シートや取材メモ、エコログの追加用紙等の活動時に使用するツールなど、事業全般にかかる各種様式は、すべてこのページからダウンロードできます。



メールインフォメーション

① サポーターメールマガジン

各地の環境イベントや環境教育、助成金に関する情報等を月 2 回、全国事務局から E-mail で提供いたします。登録用紙に記載された代表サポーターのほか、配信を希望する方にお送りします (一つのクラブで、何名様でも OK です)。

配信希望のご連絡は

タイトルを「サポーターメール配信希望」とし、下記メールアドレスまで送信してください。

② コーディネーターメールマガジン

コーディネーターの方々へ、こどもエコクラブに関する大切なお知らせやイベント情報、管下クラブの登録状況などの情報を、登録されたアドレスに随時発信しています。

※コーディネーター (こどもエコクラブの都道府県・市区町村担当者) を対象としているため、サポーターは登録できません。ご了承ください。

追加・変更するには

メールのタイトルに「登録アドレス追加・変更」、本文に「自治体名」「担当者名」と変更前・変更後のアドレスを記入して、下記メールアドレスまで送信してください。

メールアドレス ▶ j-ecoclub@jeas.or.jp

このほか、フェイスブックやツイッターでも情報発信を行っています。ぜひ「いいね!」とフォローをお願いします!!





すぐに使える！活動プログラム

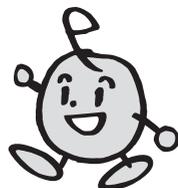
「どんな活動をしたらいいのかな?」「こんな活動でいいの?」と悩む必要はありません。無理なくできそうなことから始めてみましょう。ウェブサイトでは気軽にチャレンジできる活動プログラムを多数紹介していますので、ぜひ参考にしてみてください。

エコジカルあくしょん ～こどもエコクラブの基本となる活動

メンバー自身が自分たちでやりたいことを考えて、自由に行う活動のことです。子どもが一人で行えること、家の人たちと協力してできること、学校やクラブの仲間たちと協力してできることなど、メンバーで相談しながら内容を決めて、実際にやってみることが大切です。どんな活動をやるのかな?と悩んだら、ウェブサイトに掲載されている他のクラブの活動レポートも参考にしてください。

エコジカルとれーにんぐ ～誰でも簡単に取り組める環境活動プログラム

自然・生きもの・空気・水・まち・くらし・まちづくりの7分野、全部で30のプログラムを、ウェブサイトに掲載しています。いろいろなことに取り組んでみたいクラブや、何をやったらいいか悩んでいるクラブは、この中から関心のあるものを選んでチャレンジしてみましょう。



Eco Study ～指導者用マニュアルとワークシートがセットになったプログラム

学校の先生が授業で使用することを想定していますが、家族や、地域で活動するサポーター・コーディネーターも自由に活用できる内容です。自然や暮らしなどの多様なテーマで11のプログラムを掲載しています。目安となる対象年齢が設定されていますので、メンバーの年齢層に合わせてご利用ください。

アシストプログラム ～こどもエコクラブを応援する企業団体・自治体が提供するプログラム

すぐに役立つ資料や教材から本格的な体験・学習プログラム、コンテストやイベント情報を掲載しています。興味のあるプログラムを活用してクラブの活動を充実させましょう！

6月の環境月間や8月の夏休み期間などには、全国各地で様々な環境イベントが開催されます。ウェブサイトですぐ紹介していますので、ぜひご覧ください。



【地域別にイベント情報が検索できる以下のサイトもチェック！】

自然大好きクラブ： <https://www.env.go.jp/nature/nats/>

環境らしんばん： <http://www.geoc.jp/rashinban/>

EIC ネット： <https://www.eic.or.jp/>



活動中の事故について

賠償責任保険への加入

子どもエコクラブに登録したクラブを対象に、全国事務局で賠償責任保険に加入しています。子どもエコクラブに登録すると、自動的に保険の対象となります。自己責任のケガや病気は対象となりませんのでご注意ください。

保険の内容

クラブ主催の活動（行事）中にサポーター等の運営・管理上のミスにより、第三者に損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合に保険金が支払われます。

例) 活動中に、メンバーが第三者の民家の垣根を壊して法律上の賠償責任を負った。

補償内容と限度額

対人：1人あたり1,000万円、1事故あたり1,000万円（自己負担額1千円）

対物：1事故あたり300万円（自己負担額1千円）

支払われる項目

被害者に支払う損害賠償金

応急手当の費用、裁判費用、弁護士費用など

傷害保険など

上記のとおり、自己責任によるクラブの活動中のケガについては、補償の対象となりません。別途傷害保険等に参加することをお勧めします。損害保険会社の「傷害保険」のほか各種共済等でも補償を受けられます。低廉な保険料の「スポーツ安全保険」は、子どもエコクラブの活動中の事故も対象とする旨を確認しています。

例) スポーツ安全保険

スポーツ安全協会または下記照会先までお問い合わせください。サポーターを含む4人以上のグループ単位で申し込みができます。

保険の内容：加入者（子ども・サポーター）が活動中に被った傷害及び損害賠償責任が対象

補償内容：加入者の死亡2,000万円（子ども）、
600～2,000万円（サポーター、加入区分による）等

保険期間：4月1日から翌年3月31日まで（掛け金振込翌日から有効）

保険料（掛け金）：年間一人あたり800円（子ども）、800～1,850円（サポーター）

※「子ども」は、中学生以下の生徒・児童・幼児です。高校生のメンバーは、保険上の扱いはサポーターと同じになります。

スポーツ安全協会 URL：<http://www.sportsanzen.org/index.html>

三井住友海上火災保険株式会社 公務開発部営業第二課 子どもエコクラブ担当